



さん さん
燦 燦

佐世保市立清水中学校
 学校だより 4号
 令和6年 5月16日
 校長 椰尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」

校訓：凜と在れ

生徒会スローガン：「新風」～もっと先へ～

晴天に恵まれ体育大会開催（4月28日）

『新風』～もっと先へ～のスローガンの下、今年度は当日の天気を心配することなく第78回体育大会を開催いたしました。市内で一番早い開催となりましたので、練習時間も限られた中でしたが、各学年体育の授業、学年練習ともに集中して取り組みました。特にブロック別の応援については、3年生のリーダーを中心に熱心に練習に励み、本番での応援合戦も甲乙つけがたい出来栄でした。3年生の入学と一緒に本校に着任した私は、入学時のあどけなさから立派に学校のリーダーとして全体を牽引する姿、顔つき、振る舞いを見るにつけ、成長の足跡を実感しました。

日々の学校生活は言うまでもなく、このような学校行事は、“協力・感謝・達成感・喜び・悔しさ”など私たちに多くの学びを与えてくれます。今回の体育大会も学級、ブロックなど人と人の触れ合い、家族の応援、地域の方々の支えなどがあって開催することができました。この学びを、これからの私たちの日常に生かしていかない手はありません。一回り成長させてくれた体育大会に感謝しつつ、体育大会を背後で見守り応援してくれた**新校舎**とともに『新風』～もっと先へ～を体現していくことが何よりの学習の成果です。皆さんの更なる成長を期待しています。



少し立ち止まって振り返りを！

新年度が始まって駆け足で今日までの期間が過ぎていきました。それぞれに進級、入学、異動など環境が変わる中、体育大会という大きな行事もあり、慣れていくのにゆっくりと時間をかけることもできなかったのではないのでしょうか。大型連休も終わって5月も折り返し日常の学校生活が戻ってきました。ここで、ちょっと立ち止まりこれまでを振り返るとともに、自身のペースをつかむ、取り戻す時間をもってほしいと思います。

走りっぱなしだと、疲れてしまい長く遠くまで走ることができません。故障もするでしょう。時に休憩をはさみ、ペースを落としながら、また時に全力疾走をして、毎日の学校生活を過ごしていきましょう。

休息する時間がなければ継続できない

オウィディウス（詩人）

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。